

## 燧会中国支部見学会：“チョウに魅せられて” 松下真吾チョウ写真展

燧会中国支部見学日時：2016. 3. 12（土）11：00～13 時頃、その後 隣の天咲レストランで昼食

会場：尾道駅西 ECO ライフ館

見学者：あきの会 得居会長、びんごの会細谷相談役、戸田会長、井上副会長、高橋会計監査、計 5 名

主催（説明）：松下真吾燧会理事（中国支部） および奥様

### 【見学内容】

1. 蝶の綺麗な画像（A4 サイズ）を松下さんの説明を聞きながら見た。一蝶の特徴や撮った場所など
2. 棚に並べられている多数の蝶を主体とした画像が入った「花と蝶のアルバム」を個々に拝見。
3. 松下さんの蝶に関する説明を聞いた。一蝶の種類、撮影の要領・苦勞（朝3時に起きて叩き出し）



左より 井上、高橋、細谷、松下、得居、戸田（松下奥様撮影）



左より 井上、高橋、細谷、松下、松下奥様、戸田（得居さん撮影）

(壁に展示の蝶写真)

(全て A4 サイズ)



(花の本、蝶のアルバム)





(松下さん説明)

チョウは、日本に 240 種いる。

(最近温暖化の影響か 10 種増えている。)

内 210 種を撮影、特にゼフィルス (シジミ  
チョウの一群で日本には 25 種) の写真集上梓  
をライフワークとして取り組まれている。





(展示写真の例 A4 サイズ) — 全て松下さんが自宅でプリントアウトしたとのこと



### 【今回見学しての感想】

1. 展示の蝶について、1枚ずつ蝶の特徴、希少価値、石垣島などの撮影場所、撮影時間など説明を聞きながら見たので、良くわかった、興味を感じた。
  2. 小さな蝶が拡大プリントされているので羽根の色・模様が鮮明に見えた。美しかった。
  3. 製本にする今のやり方と費用について、得居さんから実物を見せて説明があった。
- \* 今回の蝶写真展に行って見て、新たな経験と身近な人の趣味・特技を目の当たりに感じた。楽しかったし、勉強になった。今後の松下さんの健闘を祈ります。

(記 2016. 3. 14 細谷一夫)